



中学生に おすすめの本

図書館から君へのエール



目次



勇気がでる本

- 火星のライオン 1
- 彼の名はウォルター 1
- かがみの孤城 1
- そして、奇跡は起こった! 2
- 14歳の君へ 2
- アラスカの詩 夢を追う人 2

ともだち・学校

- きみの友だち 3
- クラスメイツ (前期・後期) 3
- むこう岸 3
- 僕は上手にしゃべれない 4

戦争・平和・難民

- いしづみ 広島二中一年生全滅の記録 4
- 明日をさがす旅 4
- 故郷の味は海をこえて 5
- 戦争をくぐりぬけたおさるのジョージ 5



このマークは、図書館職員のつぶやきです！

外国の名作

- クラバート 5
- 太陽の戦士 6
- 飛ぶ教室 6
- トムは真夜中の庭で 6
- 穴 7

ノンフィクションって面白い

- カレーライスを一から作る 7
- ヤモリの指から
不思議なテープ ... 7
- 素数ゼミの謎 8
- 雪の写真家ベントレー 8

気軽に読もうよ

- 踊る光 8
- チョコレート・アンダーグラウンド 9
- 精霊の守り人 9
- 寿命図鑑 9
- 詩のころを讀む 10
- 怪談 10
- 古事記 10

中学生のみなさんへ

市立図書館では、中学生のみなさんが読書を楽しめるよう、数多くのジャンルの本を揃えています。市内14の図書館、図書室を、ぜひ活用してください。



かがみの孤城

辻村深月／著
ポプラ社

学校での居場所をなくし、学校に行けなくなったところ。家に閉じこもっていたある日、突然部屋の鏡が光始めた。鏡をくぐりぬけた先には、ころろと同じ中学生が7人集められていた。



おもしろいこと、保障します。7人はなぜ集められたのか？予想を超える展開と結末！！

そして、奇跡は起こった！

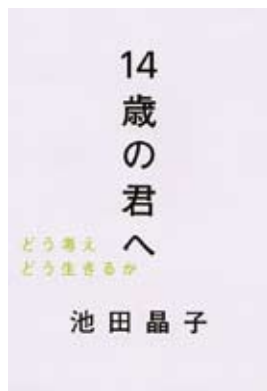
ジェニファー・アームストロング／著
灰島かり／訳 評論社

1914年南極大陸横断を目標に出発したシャクルトン率いるエンデュランス号の28名。しかし、凍った海に行く手はさえぎられ、ついには沈没し、南極大陸で遭難してしまう。外界と連絡をとる手段がいっさいないなか、1年半後彼らは一人残らず生還した。

極寒の地南極で、闘いぬいた男たちの物語です。



100年前、南極大陸冒険の帆船が沈没！
南極を1年半遭難し生還した28人の実話です。乗組員のプロの写真家の写真がリアル！読まなきゃソン！！



14歳の君へ

池田晶子／著
毎日新聞社

哲学者である著者が、14歳に向けてどう考えどう生きるかを問う哲学書。

「友愛」「個性」「戦争」「幸福」などの16の章からなっているので、気になるところから読んでいてもいい。著者曰く、「受験の役には立たないが、人生の役に立つ本」。



悩める中学生にストレートに語りかける、大事な1冊

王への手紙 上・下

トンケ・ドラフト／作・さし絵
西村由美／訳 岩波書店

16歳の見習い騎士ティウリは、礼拝堂で仲間たちと騎士になるための最後の試練を受けていた。朝になるまで眠らずに話さず、外からの声にも耳をかたむけないで一晩を過ごすのだ。しかし「ドアを開けよ」という切羽詰まった見知らぬ男からの声に、ティウリはドアを開けてしまう。その男から重要な手紙を託されたティウリは、規則を破り手紙を胸に夜の闇に出ていくがその行く手には様々な陰謀が待っていた。



「これから先、どうやって生きていこう？」と漠然な不安には、この1冊を。オランダの50年間の子どもの本の中で堂々トップに輝いた名作。



アラスカの詩 夢を追う人

星野道夫／著
新日本出版社

ある日見つけた一冊のアラスカの写真集。その中のエスキモーの村に惹かれた著者は、その村に手紙を出します。「いつでも来なさい」という返事がきて、19歳の夏をこの村で過ごします。アラスカに魅せられた著者の「アラスカの詩」3部作の1冊です。他に『めぐる季節の物語』『極北に生きる人びと』があります。



1枚の写真が彼の人生を変えた。アラスカを写真と文章で記録した星野道夫氏。美しい写真がたくさん。「バスを1台乗り遅れることで、全く違う体験が待っている。」(本文より)

チョコレート・アンダーグラウンド

アレックス・シアラー／著
金原瑞人／訳 求龍堂

選挙で勝利を収めた<健全健康党>は、なんとチョコレートを禁止する法律を発令した。チョコレートを製造してはいけないし、売買してもいけない。そしてもちろん食べてはいけないのだ。チョコレートが大好きな少年ハントリーとスマッジャーは、このおかしい法律に戦いを挑むことにした。チョコレートの密造を始めた二人の少年の痛快な物語。



勇気と知恵で、政府に立ち向かった少年たち。読み終わった後は、チョコレートを食べたくなること間違いなし。



きみの友だち

重松清／著
新潮社

足の不自由な恵美ちゃんと、病気がちな由香ちゃんは、ある事件がきっかけで、クラスの「みんな」と付き合いなくなつた。「みんな」が言う「友だち」ってなんだろう。「みんな」ではないひとりひとりの「友だち」の物語。



8人の「きみ」が登場します。自分に似た悩みを抱えた人物に会えるかも…。

カラフル

森絵都／著
講談社

僕は前世で大きなあやまちを犯した魂だ。本来ならもう二度と生まれ変わることができないところだけど、幸運にも抽選であたり、再挑戦のチャンスを得た。で、再挑戦はなにをするのかというと、僕が前世で失敗した下界で、誰かの体を借りて一定期間すごすのだ。天使の世界ではそれを「ホームステイ」という。

僕のホームステイ先は、小林真という少年だった。



自分を好きになることの大切さを知り、一歩踏み出す勇気もらえる本。



スベらない同盟

にかいどう 青／著
講談社

レオは軽音楽部ではメインボーカルをつとめるイケてる中学生。新学期クラスでういている藍上のことが気になる。藍上がいじめられないようにレオは藍上を軽音楽部に誘うが……。



クラスの人気者の主人公が、まわりから無視されるようになってしまい……そこから少しずつ成長していく物語です。

むこう岸

安田夏菜／著
講談社

「生活保護法第一章第二条『すべて国民は、この法律の定める要件を満たす限り、この法律による保護を、無差別平等に受けることができる』」—ああ、ぼくは、あのときこの文章を美しいと思ったのだ。生活保護は権利だ。もちろんこの世は平等なんかじゃない。けれどこの法律は、保護が『無差別平等』だというのだ—

エリートコースから落ちこぼれた和真と、母が働けず生活保護を受けている樹希。貧困という現実に向き合おうとする二人の中学生の姿をえがく。



生活保護って？経済的に苦しいって？中学生の前に立ちはだかる「貧困」とは？



僕は上手にしゃべれない

椎野直弥／著
ポプラ社

自分がうまくしゃべれないってわかったのは6歳のとき。自分が抱えているものの正体、それは「吃音」^{きつおん}というらしい。中学の入学式の日、自己紹介を仮病をつかって逃れた僕は、帰りに受け取った部活動誘いのチラシに思わず見入った。それは放送部のチラシだった…。



「つかえたって気にするな。」(中略)気にしないなんてできるわけじゃないか。傷つくのは嫌だ。でもそれ以上にやっぱり変わりがかった。いつも人から逃げる、弱い自分を変えたい。ちゃんとしゃべれるようになりたい。(本文から)さあ、どうする僕……。

アナザー修学旅行

有沢佳映／著
講談社

様々な理由で、修学旅行に行けなかった3年生6人。他のみんなが、楽しい修学旅行に出かけている中、クラスもバラバラで、親しくもない6人が代替え授業で、一つの教室に集められた。はじめは、微妙な空気が流れていたけれど……。6人にとっての忘れられないもうひとつの修学旅行。



クラスの違う6人で教室にいるって、息がつまりそう。そこから始まる3日間の出来事。

いしぶみ 広島二中一年生全滅の記録

広島テレビ放送／編
ポプラ社



昭和20年8月6日、広島県立広島第二中学校の1年生321人は、家の解体作業のあとかたづけのために朝早く広島市の中心、中島新町の本川土手に集まっていました。その頃戦争もひどくなり、勉強ではなくいろいろな作業を生徒たちがしていたのです。そして全員が原爆で死んでしまいました。

この本は、生徒たちがあの朝どんな様子で家をでかけ、そのあとどのように死んでいったのかを、遺族に聞き取り調査した記録です。



広島の前爆直後、二十数万人が死亡した。一人ひとりに家族があった。平和を考えるためには、つらい過去を知り、その現実と向き合うことの大切さを教えてくれます。

明日をさがす旅

アラン・グラッツ／作 さくまゆみこ／訳
福音館書店

1939年、ユダヤの少年ヨーゼフ、1994年、キューバの少女イサベル、2015年、シリアの少年マフード。それぞれの時代で故郷を追われた3人が新天地をめざして苦難の旅を続けます。時代の波に押され故郷を離れざるをえなかった子ども達の物語。



戦火を逃れるためには、故郷を離れるしかない。その苦しみ・現実を知るための物語。巻末には私たちにもできることが紹介されています。



故郷の味は海をこえて

安田菜津紀／著・写真
ポプラ社

日本に暮らす難民の人々は、なぜ国を離れなければならなかったのか、そしてどうやって日本までたどりついたのでしょうか？日本に暮らす難民の人々が作る故郷の料理を紹介しながらその道のりを語ります。



「難民」の人々の「母国のごはん」。おいしそうな料理の写真と共に、安全を求めて故郷を出る決断をすること、異国の地である日本で暮らすことを感じてください。

戦争をくぐりぬけたおさるのジョージ ルイズ・ボーデン／文 アラン・ドラモンド／絵 福本友美子／訳 岩波書店

絵本作家のレイ夫妻は、1940 年 6 月、ドイツ軍侵攻の直前パリを脱出しました。フィフィという名のサルの手稿とともに。のちに世界中で愛される「おさるのジョージ」です。レイ夫妻の奇跡の逃避行の記録です。



おさるのジョージの作者、ドイツに生まれたレイ夫妻は、ユダヤ人でした。ヒトラーのユダヤ人迫害の時代のレイ夫妻の旅の軌跡です。絵本の生まれた背景を知ろう！



クラバート オトフリート・プロイスラー／作 ヘルベルト・ホルツィング／絵 中村浩三／訳 偕成社

14歳の少年クラバートは、夢に導かれ水車場の親方の見習いになり、11人の職人仲間とともに毎日粉引きの仕事に従事する。実は親方は魔法使いで金曜日になると職人たちをカラスに変え、魔法を教えるのだった。粉引きの仕事をしてながら、熱心に魔法の修行に励むクラバート。しかし1年目のおおみそか、親切な職人頭トンダが不自然な死に方をした。実は親方には恐ろしい秘密があったのだ。



1971年発表のドイツの名作。「大どろぼうホッツェンブロッツ」シリーズの作家です。面白そうでしょ？

太陽の戦士

ローズマリ・サトクリフ／作 チャールズ・キーピング／さし絵
猪熊葉子／訳 岩波書店

紀元前900年頃、青銅器時代のブリテン。片腕がきかない少年ドレムは、部族の戦士になるために、投げ槍の練習にはげんでいた。一人前の戦士になるためにはオオカミを1人で倒すという儀式をやりとげなければならない。しかしオオカミに倒されたドレムは、部族を追われてしまうのだった。

歴史の舞台を背景に、ドレムの挫折と成長を描いた物語。

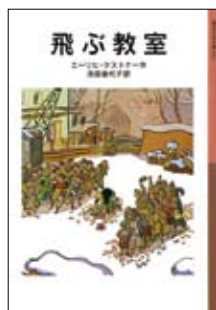


イギリスの作家。紀元前900年前のイングランドの丘陵地帯が舞台です。主人公の心のうちが伝わってきます。



飛ぶ教室

エーリヒ・ケストナー／作 ヴィルター・トリアー／さし絵
池田香代子／訳 岩波書店



がんばりやで責任感が強いマルチン、皮肉屋のゼバスチアン。食いしん坊のマチアス。気が弱いウリー。夢想家のヨーニー。ドイツのギムナジウムを舞台にこの少年たちを中心に繰り広げられるクリスマスまでの数日の物語。

少年時代がかけがえのない尊いものだと感じさせてくれる1冊です。



ドイツでナチス政権が誕生した1933年。作家ケストナーが、ナチスにいらまれていた中で、子どもたちのために書いた本です。目次も楽しい。

トムは真夜中の庭で

フィリパ・ピアス／作 スーザン・アインツィヒ／絵
高杉一郎／訳 岩波書店

トムは弟のピーターがはしかにかかったため、しばらくの間、古い家に住んでいるおじさんの家にあずけられる。眠れないある晩、ホールにある大時計が十三という時を打つのを耳にする。好奇心にかられたトムが階下に降り、裏口のドアを開けると、目の前にはあるはずのないすばらしい庭園が広がっていた。

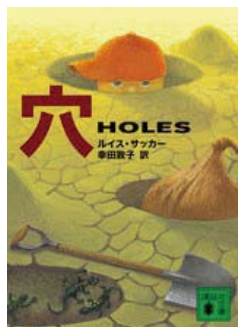


イギリスの児童文学の名作。この中で作者は、実家の家や庭園を細部まで描写している。1958年に見えた景色や19世紀の建物も感じてみて。



穴

ルイス・サッカー／作 幸田敦子／訳
講談社



スタンリー・イェルナッツはまったくついていない男の子。その昔ひいひいじいさんが豚を盗んだおかげで子々孫々にまで呪いをかけられて、代々不連続きらしいのだけれど、今度の不運はきわめつけ。なんと無実の罪で砂漠の真ん中にある少年の更生施設グリーン・レイク・キャンプに送られてしまったのだ。そこでは恐ろしい女所長の命令で、来る日も来る日も、穴を掘り続けなければならない。不連続きのスタンリーの人生に大逆転の日はやってくるのか？



イカ、X線、脇の下、・・・これは登場人物の少年たちのあだ名。『穴』のスピンオフ作品『歩く』では、X線が主人公になります。

カレーライスを一から作る

前田亜紀／著
ポプラ社

探検家関野吉晴が大学のゼミで行った9か月の記録。あたりにまえのように食べているカレーライスを野菜、お肉、お米、スパイス、塩、器、スプーンまですべて手作りをして完成させました。



とっても興味深い、大学の授業の内容。チキンカレーを食べるなら、ひなから育てしめて肉にする。いつも、「命を食べている」こと、人間も生態系の一員であることに気付きたい。

ヤモリの指から不思議なテープ

松田素子／文 江口絵理／文
西澤真樹子／絵 アリス館



タコの吸盤をヒントに滑らないバスケットシューズが開発されたって知っていましたか？

動物や、植物などの不思議な力を科学技術で実用化させたものが身の回りにたくさんあることがわかります。えっ！こんなものも！と目からウロコの驚きの本です。



イラストがたくさんでわかりやすい。雑学自慢できるかも。

素数ゼミの謎

吉村仁／著 石森愛彦／絵
文藝春秋

13年あるいは17年の素数周期でアメリカで大発生するセミが存在します。この本はそんな素数ゼミの不思議な謎を分かりやすく解いてくれます。素数と聞いただけで心のシャッターが閉じてしまうような数学嫌いな人にも、一度手にとってもらいたい1冊です。大自然のわくわくするような謎解きを楽しむことが出来るでしょう。



恐竜の時代にセミはいた。どうやって氷河期を生き残った？イラストがたくさん。進化のナゾをみてみよう。

雪の写真家ベントレー

ジャクリーン・ブリッグス・マーティン／作
メアリー・アゼリアン／絵
千葉茂樹／訳 B L 出版



アメリカの豪雪地帯の小さな農村に生まれたベントレーは、雪の美しさに魅せられて、生涯を雪の研究にささげました。彼は50年にわたって、雪の結晶の写真を撮り続けその美しさを世界中の人に広めてくれました。小さい頃からひたむきに雪を追いつけたベントレーの一生が美しい版画とともにつづられた伝記絵本です。



「雪は天から送られた手紙である」という言葉を残した、雪の研究の第一人者中谷宇吉郎が研究をはじめのきっかけとなったのが、ベントレーの雪の結晶の写真集だったそうです。

精霊の守り人

上橋菜穂子／作 二木真希子／絵
偕成社

バルサは女ながら流れ者の用心棒。ある日新ヨゴ皇国のチャグム皇子を助けたことから、皇子の用心棒を引き受けることになる。100年に一度だけ人に宿って新しく誕生するという精霊がチャグムに宿っていたため、チャグムは実の父親である帝から命をねらわれていたのだ。刺客から命がけでチャグムを守るバルサ。二人の運命は？



「守り人シリーズ」は外伝もいれると全13巻。長いと思うなかれ。まずは、『精霊の守り人』を読めば、次から次へと読みたくなること間違いなし。



ひとりひとりの味

平松洋子／作
イースト・プレス

生きていくうえで、さけられないのは食事をする事。せっかくだから毎日楽しく食事をしたいよね。フード・ジャーナリストでエッセイストである著者が、食べることの楽しみ方を伝授してくれるよ。

読みすすむうちにおいしいご飯が食べたくなるまると1冊おいしい本です。



くいしんぼうのエッセイなので、よだれ注意です。マネしたい食べ方もたくさん……

詩のころを読む

茨木のり子／著
岩波書店

長いあいだ詩を書き、たくさんの詩を読んできた著者が、忘れがたい詩を選び出し紹介した本。「生まれて」「恋唄」「生きる」「じたばた」「峠」「別れ」の五つのテーマに分かれています。好きなところから読んで心に残る詩をみつけてみませんか？



1979年から長く読み続けられている詩の入門書。気に入った詩を見つけたら、その人の詩集も読んでみよう。もちろん茨木のり子さんの詩も！

怪談

小泉八雲／著 平井呈一／訳
偕成社



小泉八雲とは日本名で、英語名はラフカディオ＝ハーン。彼は明治時代に来日し、日本の女性を妻にむかえ、帰化して日本で亡くなりました。八雲は日本に来て亡くなるまでの14年間に、日本に関する本を英文で何冊か書いて世界に紹介しました。この本では「耳なし芳一のはなし」「ろくろ首」「雪おんな」等が収められている『怪談』のほか、『骨董』『異国風物と回想』等の別の作品にもふれることができます。日本を愛した明治の異人の作品をお楽しみください。



こわいだけではない、美しさも感じる小泉八雲の世界を堪能しよう。

今昔ものがたり

杉浦明平／作 太田大八／さし絵
岩波書店

「今はむかし・・・」とはじまる『今昔物語集』は、平安朝末期にまとめられた全三十一巻千五十九篇からなる説話集。本書はそこから、三十九話を選びやさしい現代文で紹介しています。大きな鼻の和尚さんの話やどろぼうの話など、その当時の人々の生き生きとした様子が伝わってきます。



この本に掲載されている『五位と利仁将軍』と『鼻の和尚』を題材とした芥川龍之介の『芋粥』『鼻』も読んでみよう。

■横須賀市の図書館・図書室■

- ◆^{よやく}予約・^{かしだし}貸出には^{としょかん}図書館カードが必要です。^{ひつよう}図書館カードはすべての^{へんきやく}図書館と、^{けんさく}生涯学習センターやコミュニティセンターの^{とうろく}図書室で作れます。
- ◆すべての^{きかんえんちよう}図書館・図書室で^{へんきやく}貸出・^{かへ}返却・^{よやく}予約・^{けんさく}検索ができます。
- ◆パスワード登録をすると、^{きかんえんちよう}図書館ホームページから、^{よやく}予約や、^{かへ}貸出中の本の^{かへ}貸出期間延長ができます。

<http://www.yokosuka-lib.jp>



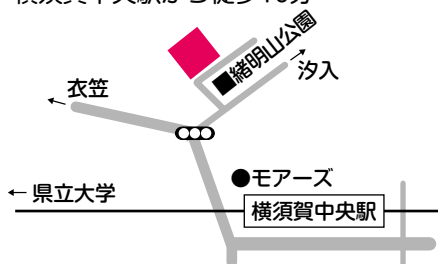
^{かいがんじかん}開館時間 9:30 ~ 17:20 ^{ちやうお}中央・^{しやうきん}北・^{なんのき}南の木、^{きん}金曜日は 19:20 まで(祝日は除く)
^{きゅうかんび}休館日 ^{しやくじつ}月曜日(祝日は開館のため翌日)、^{よくじつ}第4木曜日、^{だいい}年末年始、^{ねんまつねんし}図書整理期間

【図書館】

中央図書館

電話:822-2202

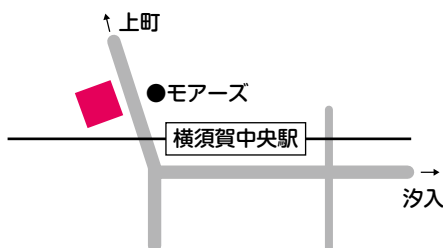
横須賀中央駅から徒歩10分



児童図書館

電話:825-4417

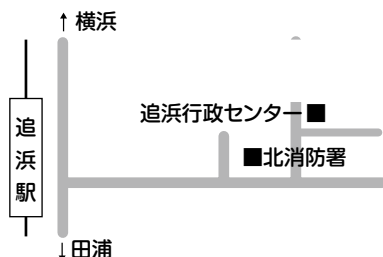
横須賀中央駅から徒歩1分



北図書館

電話:866-0516

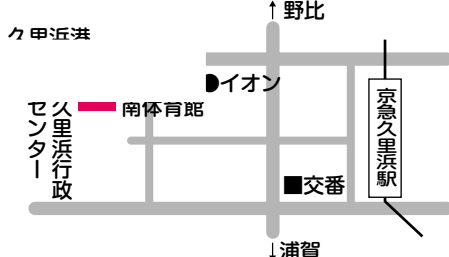
追浜駅から徒歩12分



南図書館

電話:836-0718

京急久里浜駅から徒歩10分



【図書室】

かいかんじかん

開館時間 9:00～17:00

きゅうかんび

休館日 第4木曜日の9:00～13:00と年末年始

ねんまつねんし

田浦コミュニティセンター 図書室（TEL861-9007）	船越町 6-77（田浦行政センター内） 京急田浦駅から徒歩 5 分
逸見コミュニティセンター 図書室（TEL823-3205）	東逸見町 2-29（逸見行政センター内） 逸見駅から徒歩 1 分、または JR 横須賀駅から徒歩 10 分
衣笠コミュニティセンター 図書室（TEL852-3596）	公郷町 2-11（衣笠行政センター内） JR 衣笠駅から徒歩 8 分、またはバス停「衣笠十字路」から徒歩 3 分
大津コミュニティセンター 図書室（TEL835-2872）	大津町 3-34-40（大津行政センター内） 京急大津駅から徒歩 1 分
浦賀コミュニティセンター 図書室（TEL841-4184）	浦賀 5-1-2（浦賀行政センター内） 浦賀駅から徒歩 7 分
北下浦コミュニティセンター 図書室（TEL849-2866）	横須賀市長沢 2-7-7（北下浦行政センター内） 京急長沢駅から徒歩 10 分、または YRP 野比駅から徒歩 15 分
西コミュニティセンター 図書室（TEL857-0896）	長坂 1-2-2（西行政センター内） バス停「横須賀市民病院」から徒歩 5 分
武山コミュニティセンター 図書室（TEL857-1600）	武 3-5-1（武山市民プラザ内） バス停「南武入口」から徒歩 3 分、または「竹川」から徒歩 4 分
長井コミュニティセンター 図書室（TEL856-3123）	長井 5-16-5 バス停「長井小学校」から徒歩 5 分
生涯学習センター図書室 （TEL822-4856）	西逸見町 1-38-11（ウェルシティ市民プラザ 5 階） 逸見駅から徒歩 5 分、または JR 横須賀駅から徒歩 5 分 （第 4 木曜日は終日休館です。）

次の場所でも予約した本の受け取り、本の返却ができます。

問い合わせは中央図書館（TEL822-2202）へ

市役所市政情報コーナー	小川町 11 横須賀市役所 1 階 横須賀中央駅から徒歩 7 分 開館時間 8:30～17:00 休館日 土、日、祝日、年末年始
鴨居コミュニティセンター	鴨居 3-11-12 「鴨居」バス停から徒歩 2 分 開館時間 8:30～21:00 休館日 年末年始
岩戸コミュニティセンター	岩戸 1-10-18 「岩戸」バス停から徒歩 5 分 開館時間 8:30～21:00 休館日 年末年始



Since 1974

横須賀市立児童図書館

令和6年(2024年)6月発行

デザイン 玉野有美